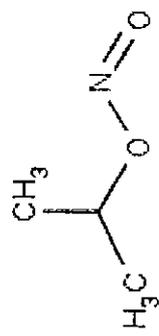


名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
亜硝酸イソプロピル	 <p style="text-align: center;"> $C_3H_7NO_2 / (CH_3)_3CHONO$ 分子量 89.1 CAS No. 541-42-4 </p>	原体及びこれを含有する製剤	外觀：淡黄色の油性液体 沸点：40°C 融点：— 蒸気密度：— (空気=1) 比重：0.84 (g/mL) (25°C, 水=1) 蒸気圧：— 溶解性： 水に不溶、エタノール、エーテルに可溶 引火性：— 安定性：— 反応性：—	原体： 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) — 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) — 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L (4hr)) 7/7 1.25 (蒸気) 皮膚刺激性 実験動物 — ヒト 軽度皮膚/呼吸器刺激 激性の可能性	合成色素

※ 急性毒性：単回投与(暴露)によって毎期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀ (Lethal Dose 50)又はLC₅₀ (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

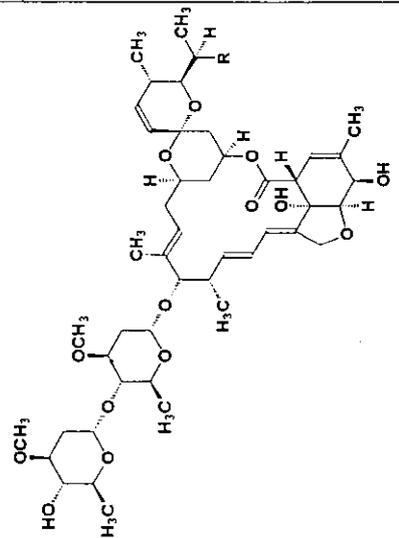
毒物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
亜硝酸ブチル	 $C_4H_9NO_2 / CH_3(CH_2)_3ONO$ 分子量 103.1 CAS No. 544-16-1	原体及びこれを含む製剤	外観: 特徴的臭気のある黄色の油性液体 沸点: 78.2°C 融点: - 比重: 0.91 (g/mL) (4°C, 水=1) 蒸気密度: 3.6 (空気=1) 蒸気圧: 81.3 mmHg (= 10.8 kPa, 25°C 推定)	原体: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット 83 マウス 171 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) - 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L (4hr)) ラット 1.80 (ガス) マウス 1.21 (ガス)	試験研究用試薬
			溶解性: 水に難溶 (sparingly soluble, 推定 0.1 g/100mL (25°C))、エタノール、エーテルに可溶 引火性: 引火点 (10°C, Closed cup) 安定性: 空気と反応しやすく、水で分解 反応性: 同上	皮膚刺激性 実験動物 - ヒト 軽度皮膚刺激性/気管支刺激可能性	

※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀ (Lethal Dose 50) 又は LC₅₀ (Lethal Concentration 50): 50% 致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

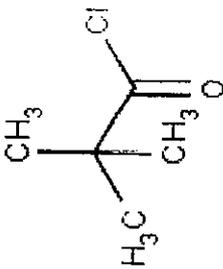
毒物、劇物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
アバメクチン	 <p>化学式 アベルメクチン B1a : C₄₈H₇₂O₁₄ アベルメクチン B1b : C₄₇H₇₀O₁₄ 分子量 アベルメクチン B1a : 873.1 アベルメクチン B1b : 859.1 CAS No. アベルメクチン B1a と B1b の混合物 : 71751-41-2 アベルメクチン B1a : 65195-55-3 アベルメクチン B1b : 65195-56-4</p>	原体及びこれを含む製剤	外観:類白色結晶粉末 (25°C) 沸点:融点で分解するため測定不能 融点:161.8°C~169.4°C 密度:1.18±0.02 (g/cm ³) (22°C) 蒸気圧:<3.7×10 ⁻⁶ Pa (25°C) 水溶解度: 1.21±0.15 (mg/L) 安定性:室温~150°Cまで安定 反応性:—	原体: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット(♂) 8.7 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット(♂♀) >330 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L (4hr)) ラット(♀) >0.034 (ダスト) 皮膚感作性(Maximization) モルモット — 皮膚感作性(局所リンパ節) マウス — 1.8%製剤: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg): ラット 891 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット >5050 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L (4hr)) ラット >5.04 皮膚刺激性:ウサギ — 眼刺激性: ウサギ 軽度の刺激性 皮膚感作性:モルモット —	農薬(殺虫・殺ダニ剤)

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀ (Lethal Dose 50)又は LC₅₀ (Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

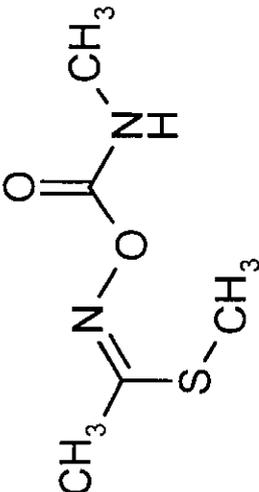
毒物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
2,2-ジメチルプロパノールクロライド(別名トリメチルアセチルクロライド)	 <p style="text-align: center;"> $C_6H_{13}ClO / (CH_3)_3CCOCl$ 分子量 120.6 CAS No. 3282-30-2 </p>	原体及びこれを含有する製剤	外観: 特徴的臭気のある無色の液体 沸点: 107°C 融点: -56°C 蒸気密度: 4.2 (空気=1) 比重: 1.0 (g/mL) (20°C, 水=1) 蒸気圧: 47mbar (=4.7kPa, 20°C) 溶解性: 水で分解、エーテルに可溶 引火性: 引火点 14°C、 発火点: 455°C、 爆発限界(下限-上限): 1.9-7.4 vol% 安定性: 常温で安定、水と反応 反応性: 同上	原体: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット 638 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ウサギ >2010 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L (4hr)) ラット 0.5 (蒸気) マウス 0.18~0.32 (蒸気) 刺激性 ウサギ 皮膚腐食性、眼刺激性 (重篤な眼の損傷)	農薬や医薬品製造における反応用中間体、反応用試薬

※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀ (Lethal Dose 50)又はLC₅₀ (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

毒物、劇物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
S-メチル-N-[(メチルカルバモイル)-オキシ]-チオアセトイミデート(別名メミル)	 <p style="text-align: center;"> $C_6H_{10}O_2N_2S$ 分子量 162.2 CAS No. 16752-77-5 </p>	原体及びこれを含有する製剤	外観: 白色結晶個体(常温常圧) 臭気: 弱い硫黄臭 沸点: - 融点: 78.6~80.4°C 密度: 1.324g/cm ³ (20°C) 比重: - 蒸気圧: 7.2ka × 10 ⁻⁴ Pa (25°C) 溶解性: ジクロロメタン/メタノール/いずれも510g/L (20°C) 引火性: - 安定性: 対熱で150°Cまでは変質がなく、温室では安定 反応性: -	原体: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) 30 ラット(雌) 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) >2000 ウサギ(雌雄) 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L (4hr)) ラット(雌雄) 0.258 (ミスト) 皮膚刺激性: ウサギ 陰性 眼刺激性: ウサギ 陰性 その他皮膚感毒性: モルモット 陰性 45%製剤: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット(雄) 73 マウス(雄) 56 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット(雌雄) >2000 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L (4hr)) ラット(雌雄) 0.76 (ダスト) 皮膚刺激性: ウサギ 陰性 眼刺激性: ウサギ 陽性 その他皮膚感毒性: モルモット 陰性	農薬(殺虫剤)

※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀ (Lethal Dose 50) 又は LC₅₀ (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

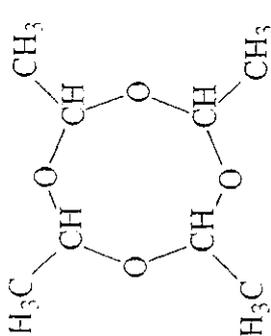
劇物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
亜硝酸3級ブチル	<p> $C_4H_9NO_2 / (CH_3)_3CONO$ 分子量 103.1 CAS No. 540-80-7 </p>	原体及びこれを含有する製剤	外観: 透明な黄色の液体 沸点: 63°C 融点: - 蒸気密度: 3.6 (空気=1) 比重: 0.87g/mL (20°C) 蒸気圧: - 溶解性: 水に難溶 (slightly soluble)、エタノール、エーテル、クロロホルムに可溶 引火性: 引火点 -11°C (closed cup) 安定性: 常態で安定、光で分解、酸化性あり。 反応性: 同上	原体: 急性経口毒性 LD_{50} (mg/kg) マウス 307* 急性経皮毒性 LD_{50} (mg/kg) - 急性吸入毒性 LC_{50} (ppm (4hr)) マウス 5426 (ガス) ヒト皮膚刺激性: 軽度皮膚/眼/気管気管支刺激性の可能性 * : 95%信頼性限界区間: 220-426mg/kg	試験研究用試薬

※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD_{50} (Lethal Dose 50)又は LC_{50} (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

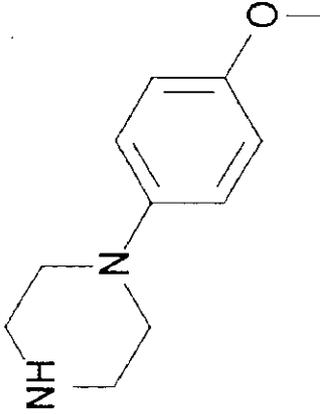
劇物に指定するもの、濃度下限値設定により劇物から除外するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
2, 4, 6, 8-テトラメチル-1, 3, 5, 7-テトラオキソカン(別名メタアルデヒド)	 <p> $C_8H_{16}O_4 / (CH_3CH_2O)_4$ 分子量 176.2 CAS No. 108-62-3 </p>	原体及びこれを含有する製剤 外観: 白色粉末(結晶) 臭気: アルデヒド臭 沸点: - 融点: 163.1°C 密度: 1.27g/cm ³ (20.0 ± 0.5°C) 蒸気圧: 4.4 ± 0.2Pa (20°C) 6.6 ± 0.3Pa (30°C)	原体: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット(♂♀) 283 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット(♂♀) ≥ 5,000 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L (4hr)) ラット(♂♀) ≥ 15 皮膚刺激性: ウサギ(♀) - 眼刺激性: ウサギ(♀) 軽度+ 皮膚感作性: モルモット(♂) + 10%製剤: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) マウス(♀) 2,295 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット(♂♀) ≥ 2,000 皮膚刺激性: ウサギ(♂) - 眼刺激性: ウサギ(♂) 軽度+ 皮膚感作性: モルモット(♂) -	農薬(殺虫剤)、固形燃料	

※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀ (Lethal Dose 50) 又は LC₅₀ (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

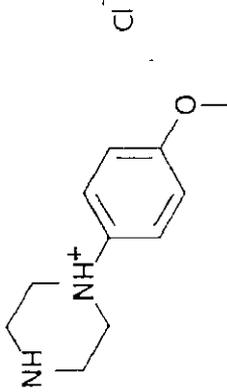
劇物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
1-(4-メトキシフェニル)ピペラジン	 <p style="text-align: center;"> $C_{11}H_{16}N_2O$ 分子量 192.3 CAS No. 38212-30-5 </p>	原体及びこれを含有する製剤	外観：黄色～褐色の固体 (液体) 沸点：130°C～133°C 融点：40°C～47°C 蒸気密度：- (空気=1) 蒸気圧：- 比重：- (水=1) 溶解性：水に可溶 安定性：- 反応性：- 引火性：引火点 > 230F (> 110°C)	原体： 急性経口毒性 LD_{50} (mg/kg) \approx 100～200 (150程度) * 1-(4-メトキシフェニル)ピペラジンは塩酸塩の文献より 皮膚腐食性：- 眼の重篤な損傷性：-	試験研究用試薬

※ 急性毒性：単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD_{50} (Lethal Dose 50)又は LC_{50} (Lethal Concentration 50)：50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

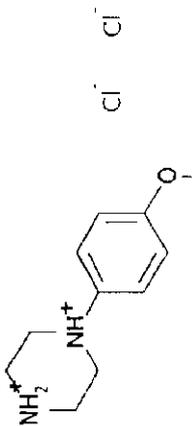
劇物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
1-(4-メトキシフェニル)ピペラジニウム塩酸塩	 <p style="text-align: center;"> $C_{11}H_{16}N_2O \cdot HCl$ 分子量 228.8 CAS No. 34145-43-7 </p>	原体及びこれを含有する製剤	外観：－ 沸点：－ 融点：－ 蒸気密度：－(空気=1) 蒸気圧：－ 比重：－(水=1) 溶解性：水に可溶 安定性：－ 反応性：－ 引火性：－	原体： 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) マウス 100～200 (150 程度) * 1-(4-メトキシフェニル)ピペラジニウム塩酸塩の文献より 皮膚腐食性：－ 眼の重篤な損傷性：－	試験研究用試薬

※ 急性毒性：単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀ (Lethal Dose 50)又はLC₅₀ (Lethal Concentration 50)：50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

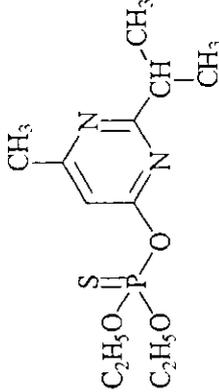
劇物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
1-(4-メトキシフェニル)ピペラジニウム塩	 <p style="text-align: center;"> $C_{11}H_{16}N_2O \cdot 2HCl$ 分子量 265.2 CAS No. 38869-47-5 </p>	原体及びこれを含有する製剤	外観：淡褐色～褐色の粉末 沸点：－ 融点：248℃～250℃ 蒸気密度：－(空気=1) 蒸気圧：－ 比重：－(水=1) 溶解性：水に可溶 安定性：－ 反応性：－ 引火性：－	原体： 急性経口毒性 LD_{50} (mg/kg) マウス 100～200 (150程度) * 1-(4-メトキシフェニル)ピペラジニウム塩の文献より 皮膚腐食性：－ 眼の重篤な損傷性：－	試験研究用試薬

※ 急性毒性：単回投与(暴露)によって短時間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

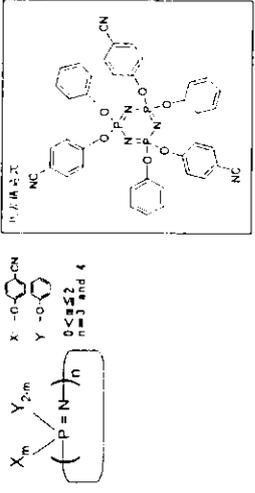
※ LD_{50} (Lethal Dose 50)又は LC_{50} (Lethal Concentration 50)：50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

劇物の濃度下限値設定により除外するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
2-イソプロピル-4-メチルピリミジン-6-ジエチルチオホスフェイト(別名ダイアジノン)	 <p style="text-align: center;"> $C_{12}H_{21}N_2O_3PS$ 分子量 304.35 CAS No. 333-41-5 </p>	含有する製剤	外観:無色透明の液体(常温常圧) 沸点:— 融点:— 密度:1.1153g/cm ³ (20°C) 蒸気圧:0.01197Pa(25°C) 水溶解度:0.060g/l(22°C) 安定性:やや不安定	原体: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) 485 ♀ 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) 876 ♀ 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L(4hr)) ♀(♂♀) 3100 皮膚刺激性:ウサギ 陽性 眼刺激性:ウサギ(非洗顔群、洗顔群) 陰性 皮膚感受性:モルモット 陰性 5%製剤: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ♀ ♀ ♀ 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ♀ ♀(♂♀) >2000 皮膚刺激性:ウサギ 陰性 眼刺激性:ウサギ(非洗顔群、洗顔群) 軽度の刺激性 皮膚感受性:モルモット 陰性	農薬・防疫薬(殺虫剤)

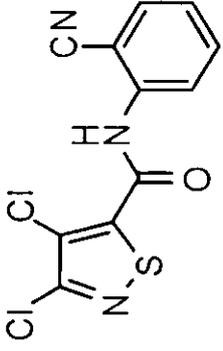
※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀(Lethal Dose 50)又はLC₅₀(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合には、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
シクロポリ(3~4) [ジフェノキシ(4-シアノフェノキシ)及び[ビス(4-シアノフェノキシ)]ホスファゼン]の混合物	 <p>[NP(OC₆H₄CN)_n(OC₆H₅)_{2-m}]_n [0 ≤ m ≤ 2, n = 3 ~ 4] 分子量 平均 769 (3量体) 1,025 (4量体) CAS No. —</p>	原体及びこれを含有する製剤	外觀：粉末状固体 沸点：約 300°C以上 融点：約 100°C以上 密度：1.30 蒸気圧：— 溶解性： N, N-Dimethylformamide に可溶 反応性：酸、アルカリとの反応性あり。 引火性：—	原体： 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット(♀) > 2,000 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット(♂♀) ≥ 2,000 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L (4hr)) ラット(♂♀) > 5.13 皮膚刺激性/腐食性：ウサギ — 眼刺激性/腐食性：ウサギ —	難燃剤

※ 急性毒性：単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

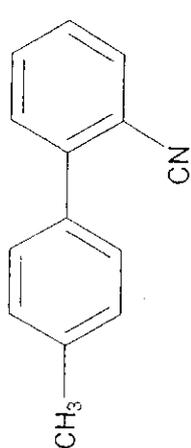
※ LD₅₀ (Lethal Dose 50)又は LC₅₀ (Lethal Concentration 50)：50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
3,4-ジクロロ-2'-シア ノ-1,2-チアゾール-5 -カルボキサニリド(別名イ ソチアニル)	 <p> $C_{11}H_5Cl_2N_3OS$ 分子量 298.15 CAS No. 224049-04-1 </p>	原体及びこれを 含有する製剤	外観:白色粉末 沸点:266.0℃ (減圧条件下) 354.0℃付近 372.0℃付近 (大気圧条件下) ・沸点に達する温度以 下で熱分解 融点:193.7℃、195.1℃ 密度:1.110g/cm ³ (20℃) 蒸気圧:2.36×10 ⁻⁷ Pa (25℃) 溶解性: ・トルエン 6.87g/L(20℃) ・アセトン 4.96g/L(20℃) 水溶解度:0.50mg/L (20℃、純水pH7.0) 安定性(対熱):282℃以下 の温度領域で熱的に安定 反応性:— 引火性:—	原体: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ♀(♀) >2,000 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ♀(♀) >2,000 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/m ³ (4hr)) ♀(♀) >4750 皮膚刺激性:ウサギ(♂) — 眼刺激性:ウサギ(♂) — 皮膚感受性:モルモット(♀) + 3.0%製剤: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ♀(♀) >2,000 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ♀(♀) >2,000 皮膚刺激性:ウサギ(♀) — 眼刺激性:ウサギ(♀) ごく軽度 の刺激性 + 洗眼効果あり。 皮膚感受性:モルモット(♀) —	農薬(殺菌剤)

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

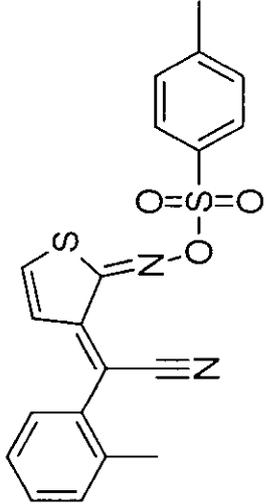
※ LD₅₀(Lethal Dose 50)又はLC₅₀(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

劇物から除外するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性・衛生	主な用途
4'-メチル-2-シアニルフェニル	 <p> $C_{14}H_{11}N$ 分子量 193.25 CAS No. 114772-53-1 </p>	原体及びこれを含有する製剤	外観：白色から淡黄色結晶性の粉末 沸点：328°C (101.3 kPa) 融点：52.4°C 密度：— 蒸気圧： 3.86×10^{-3} Pa (20°C) 溶解性：— 油性：— アセトン：100mg/mL以上 安定性：室温で安定 反応性：水や空気とは反応しない。 引火性：引火点 158°C (セタ密閉式)	原体： 急性経口毒性 LD_{50} (mg/kg) ラット(♂♀) $> 2,000$ 急性経皮毒性 LD_{50} (mg/kg) ラット(♂♀) $> 2,000$ 急性吸入毒性 LC_{50} (mg/m ³ (4hr)) ラット(♂♀) > 1000 (粉体) 皮膚刺激性：ウサギ — 眼刺激性：ウサギ —	医薬品の中間物

※ 急性毒性：単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD_{50} (Lethal Dose 50)又は LC_{50} (Lethal Concentration 50)：50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
2-[2-(4-メチルフェニル)スルホニルオキシイミノ]チオフェン-3(2H)-イリデン]-2-(2-メチルフェニル)アセトニトリル	 <p style="text-align: center;"> $C_{20}H_{16}N_2O_3S_2$ 分子量 396.5 CAS No. 852246-52-7 </p>	原体及びこれを含有する製剤	外観: 黄褐色粉末 沸点: - 融点: 135°C ~ 138°C 比重: - 密度: - 蒸気圧: - 溶解性: - 安定性: 室温で安定 反応性: 室温で安定 (熱分解温度 143°C) 引火性: + (ベンゼンアセトニトリル誘導体)	原体: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) マット(♀) > 2,000 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L (4hr)) マット(♂♀) > 3.506 (エアロゾル) 皮膚刺激性: ウサギ(♂♀) - 眼刺激性: ウサギ(♂♀) -	フォトレジスト用 光酸発生剤

※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀ (Lethal Dose 50) 又は LC₅₀ (Lethal Concentration 50): 50% 致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。